

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 12020050

政策目標	3 のひやか・雄武～教育・文化の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	13 生涯学習・生涯スポーツの推進	事業優先度	B	
単位施策	2 学習・スポーツ活動の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	スポーツ大会推進事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	12 教育委員会教育振興課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	参加団体・チーム及び人数	関係課	#N/A	
事業目標	普及促進9団体、雪合戦10チーム、自治会100人、キンボール15チーム	ハードソフト事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	有 各大会ごとに参加者を募り開催	関係例規・法令名	無	
住民協働		関係個別計画名	無	

全 体 計 画		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
事 業 内 容		事 業 内 容	事 業 内 容	事 業 内 容	事 業 内 容	事 業 内 容	
計 画 内 容	町民の健康・体づくりの奨励、スポーツを通じて世代間の親睦・交流を図る。	スポーツ大会の開催	スポーツ大会の開催	スポーツ大会の開催	スポーツ大会の開催	スポーツ大会の開催	
	1 さわやかスポーツ大会	1 さわやかスポーツ大会	1 さわやかスポーツ大会	1 さわやかスポーツ大会	1 さわやかスポーツ大会	1 さわやかスポーツ大会	
	2 雪合戦	2 雪合戦	2 雪合戦	2 雪合戦	2 雪合戦	2 雪合戦	
	3 自治会対抗スポーツ大会	3 自治会対抗スポーツ大会	3 自治会対抗スポーツ大会	3 自治会対抗スポーツ大会	3 自治会対抗スポーツ大会	3 自治会対抗スポーツ大会	
	4 オムリンピック	4 オムリンピック	4 オムリンピック	4 オムリンピック	4 オムリンピック	4 オムリンピック	
5 キンボール大会	5 キンボール大会	5 キンボール大会	5 キンボール大会	5 キンボール大会	5 キンボール大会		
計 画 事 業 費	事業費(千円)	2,000	400	400	400	400	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	2,000	400	400	400	400		
実 績 事 業 費	事業費(千円)	1,227	331	315	323	258	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	1,227	331	315	323	258		
関 連 事 項	特定財源の名称						
	【評価・実績】	(実施内容等) 1 さわやかスポーツ大会 2 雪合戦 3 自治会対抗スポーツ大会 4 オムリンピック 5 キンボール大会 ※事務事業評価結果 B-継続/内容の見直し・変更	(実施内容等) 1 さわやかスポーツ大会 2 雪合戦 3 自治会対抗スポーツ大会 4 オムリンピック 5 キンボール大会 ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) 1 さわやかスポーツ大会 2 雪合戦 3 自治会対抗スポーツ大会 4 オムリンピック 5 キンボール大会 ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) 1 さわやかスポーツ大会 2 雪合戦 3 キンボール大会 ※事務事業評価結果 C-継続/内容の見直し・変更	(実施内容等) ※事務事業評価結果	
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	団体・チーム34、自治会100人	団体・チーム34、自治会100人	団体・チーム34、自治会100人	団体・チーム34、自治会100人	団体・チーム34、自治会100人
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	83%	79%	81%	65%	0%
		全体達成率	17%	32%	48%	61%	61%
	備考欄						

事業名	スポーツ大会推進事業	評価者 管理職 職氏名	教育振興課長	澤田 朋 朗
		評価者 作成者 職氏名	生涯教育係長	齋藤 康 志

様式1
平成28年度実施
平成29年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	参加者数	
【抱える課題やニーズは】	大会の参加者が年々減少しており、参加者確保が課題である。			
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	大会参加をきっかけとした、各団体・グループでの自主開催。	① 大会参加者	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	仲間づくりや各世代間の交流を深めるとともに、自ら計画・実践を行うことによる、スポーツ活動の推進。		目標年度	平成28年度
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	各種スポーツ大会の開催 町広報、新聞チラシ等による周知により参加を促し開催。 (雪合戦大会・キンボール大会・さわやかスポーツ大会)	目標値	600人	
		実績値	277人	
		達成度	46.2%	
		②	目標年度	平成28年度
		目標値		
		実績値		
		達成度	#DIV/0!%	

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	少子高齢化が進む中、本町においてもスポーツ人口は減少しており、町民の健康保持・増進のため、本事業は教育行政が担う必要がある。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

概ね有効	<input type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	事業内容の恒常化等が要因となり、参加者減が続いたことから、対象やルールの見直しを進めた結果、参加者増に繋がったものの、悪天候による事業の中止などの要因もあり目標値を下回る結果となった。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/>	達成	
	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input checked="" type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	予算の執行については必要最小限で行っており、効率的な事業運営を行っている。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	対象は全町民であり、広く町民に呼びかけ参加促進を図っていることから、公平性は保たれていると判断する。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
C		
事業はほぼ計画通りに実施することができたが、各事業毎の参加者の減により目標値を下回り、事業内容の精査・改善を図る必要がある。		

今後の展開方向
(Action)

継続/内容の見直し・変更	
スポーツは健全な精神と身体を養成し、心豊かな生活を送る上で必要不可欠なものであり、今後は事業メニューの洗い出し・変更等、周知方法の工夫や各団体との連携をより密にし、継続的なスポーツ機会の支援を推進す	

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 休止 廃止